

平成25年度福岡市障がい児・者等実態調査の調査項目の追加について
(資料)

区 分	調査項目
障がい者本人について	性別
	年齢
	居住区
	身体障がい者手帳の等級
	障がい部位
	重複障がい
	療育手帳所持の有無
	精神障がい者保健福祉手帳所持の有無
生活状況について	住まいの形態
	同居家族の人数
	同居家族の続柄
	普段身の回りの世話をしてくれる人
	普段身の回りの世話をしてくれる人の年齢
	世帯の課税状況
日中の過ごし方や外出の状況等	生活費の財源
	主な日中の過ごし方
	外出時に必要な介助
	外出の頻度
	主な外出先
	外出時の移動手段
	外出時に不便や困難を感じる事
	スポーツ活動の頻度
スポーツ活動をしていない理由	
就労の状況について	就労形態
	仕事を探した方法
	月収
	働いたことがない理由
	障がい者の就労に対する社会の理解度
	障がい者の就労に対して社会の理解があると思わない理由
	障がい者の就労支援として必要なこと
今後の就労希望の有無	
福祉サービスの利用について	希望する就労形態
	福祉サービス・事業の利用状況, 利用希望, 効果
	福祉サービス・事業の拡大を図るべきだと思うもの
	福祉サービス・事業の縮小もやむを得ないと思うもの
今後の暮らし方について	新規サービス・事業の希望
	今後の暮らし方の希望
	将来, 家族との同居が困難になった場合の暮らし方の希望(家族と同居の場合)
	自宅や地域で生活するために必要な条件
情報収集や相談について	今後の日中の過ごし方の希望
	困っていることや心配なこと
	困っていることや心配なことの具体的な内容
	相談機関の認知度, 利用状況
	生活に関することでほしい情報
	福岡市の福祉施策情報の入手先
地域とのかかわり・福祉施策全般について	普段一緒に過ごす人・会話をする人
	地域住民がボランティア活動を望む場合に希望すること
	災害時に頼れる人
	災害時要援護者台帳の認知度
	台帳登録のために緊急連絡先を提供することについて
	差別を受けたり, いやな思いをした経験
	差別を受けたり, いやな思いをした内容
	障がい者に関する事で人権上問題があると思われること
	行政に力を入れてほしいこと(3つまで)
	行政に最も力を入れてほしいこと
地域社会や企業に力を入れてほしいこと	
その他	調査票の回答者
	調査票回答者の続柄
	自由意見

区 分	調査項目
障がい者本人について	性別
	年齢
	居住区
	療育手帳の等級
	身体障がい者手帳所持の有無, 等級
	障がい部位(身体障がい者手帳を所持している場合)
	その他の身体の重複障がい
	精神障がい者保健福祉手帳所持の有無
生活状況について	住まいの形態
	同居家族の人数
	同居家族の続柄
	普段身の回りの世話をしてくれる人
	普段身の回りの世話をしてくれる人の年齢
	世帯の課税状況
	生活費の財源
日中の過ごし方や外出の状況等	主な日中の過ごし方
	外出時に必要な介助
	外出の頻度
	主な外出先
	外出時の移動手段
	外出時に不便や困難を感じる点
	スポーツ活動の頻度
	スポーツ活動をしていない理由
就労の状況について	就労形態
	仕事を探した方法
	月収
	働いたことがない理由
	障がい者の就労に対する社会の理解度
	障がい者の就労に対して社会の理解があると思わない理由
	障がい者の就労支援として必要なこと
	今後の就労希望の有無
希望する就労形態	
福祉サービスの利用について	福祉サービス・事業の利用状況, 利用希望, 効果
	福祉サービス・事業の拡大を図るべきだと思うもの
	福祉サービス・事業の縮小もやむを得ないと思うもの
	新規サービス・事業の希望
今後の暮らし方について	今後の暮らし方の希望
	将来, 家族との同居が困難になった場合の暮らし方の希望(家族と同居の場合)
	自宅や地域で生活するために必要な条件
	今後の日中の過ごし方の希望
情報収集や相談について	困っていることや心配なこと
	困っていることや心配なことの具体的な内容
	相談機関の認知度, 利用状況
	生活に関することでほしい情報
	福岡市の福祉施策情報の入手先
地域とのかかわり・福祉施策全般について	普段一緒に過ごす人・会話をする人
	地域住民がボランティア活動を望む場合に希望すること
	災害時に頼れる人
	災害時要援護者台帳の認知度
	台帳登録のために緊急連絡先を提供することについて
	差別を受けたり, いやな思いをした経験
	差別を受けたり, いやな思いをした内容
	障がい者に関することで人権上問題があると思われること
	行政に力を入れてほしいこと(3つまで)
	行政に最も力を入れてほしいこと
	地域社会や企業に力を入れてほしいこと
その他	調査票の回答者
	調査票回答者の続柄
	自由意見

身体・知的障がい児用

区 分	調査項目
障がい児本人について	性別
	年齢
	居住区
	障がいの状態について主に心配していること
	身体障がい者手帳所持の有無, 等級
	障がい部位
	その他の身体の重複障がい
	身体障がい者手帳を所持していない理由
	療育手帳所持の有無
	療育手帳を所持していない理由
	受けている障がいの診断
	精神障がい者保健福祉手帳所持の有無
	精神障害者保健福祉手帳を所持していない理由
障がいについて	障がいに気づいたきっかけ
	相談, 診察, 検査を求めた機関
	障がいがわかった年齢
	障がいの診断・判定を受けた頃の苦勞, 悩み, 不安
療育・保育・教育について	療育や訓練を受けた経験
	療育や訓練で利用した施設
	療育や訓練に対する希望
	通園・通学先
	通園・通学で困っていること
	通園・通学先に望むこと
	将来の希望する就労形態
	中学卒業後に進学していない人の日中の過ごし方
	何もしていない場合の理由
	福岡市への転入の理由, 時期(障がいが判明した後, 福岡市に転入した場合)
世帯の状況について	住まいの形態
	同居家族の人数
	同居家族の続柄
	普段身の回りの世話をしてくれる人
	普段身の回りの世話をしてくれる人の年齢
世帯の課税状況	
外出の状況等について	外出の頻度
	主な外出先
	外出時の移動手段
	外出時に不便や困難を感じる事
	スポーツ活動の頻度
スポーツ活動をしていない理由	
福祉サービスの利用について	福祉サービス・事業の利用状況, 利用希望, 効果
	福祉サービス・事業の拡大を図るべきだと思うもの
	福祉サービス・事業の縮小もやむを得ないと思うもの
	新規サービス・事業の希望
今後の暮らし方について	成人後の暮らし方の希望
	自宅や地域で生活するために必要な条件
情報収集や相談について	養育する上で困っていること, 心配, 悩み
	養育する上で困っていること, 心配, 悩みの具体的内容
	相談機関の認知度, 利用状況
	育児の相談相手
	生活に関することでほしい情報
	福岡市の福祉施策情報の入手先
地域とのかかわり・福祉施策全般について	普段一緒に過ごす人・会話をする人
	普段の地域とのつきあい方
	地域住民がボランティア活動を望む場合に希望すること
	災害時に頼れる人
	差別を受けたり, いやな思いをした経験
	差別を受けたり, いやな思いをした内容
	障がい者に関する事で人権上問題があると思われること
	行政に力を入れてほしいこと(3つまで)
	行政に最も力を入れてほしいこと
地域社会や企業に力を入れてほしいこと	
その他	調査票回答者の続柄
	自由意見

回答者	区 分	調査項目
医療 機 関 ス タ ッフ	患者の基本属性	障がい者手帳の有無
		障がい部位(身体障害者手帳を所持している場合)
		重複障がい(身体障害者手帳を所持している場合)
		性別
		年齢
		居住区
		本人の収入源
		住まいの形態(自宅)
		同居家族の人数
		同居家族の続柄
		家族の支援体制
		家族支援の内容
		患者の疾患や入院の状況
	認知症の種類(認知症の場合)	
	認知症と気づいてから医療機関を受診するまでの期間(認知症の場合)	
	診断された時の年齢(認知症の場合)	
	初診時の年齢	
	以前の入院経験の有無	
	平均の入院期間	
	前回入院の退院年月及び入院期間	
	今回の入院年月	
	入院時の入院形態	
	現在の入院形態	
	保険の種類	
	要介護認定の状況	
	患者の病状等	現在の症状の程度
	退院するために必要な条件等	周囲の支援
		医療に関する支援
		生活の場に関する支援
		日中活動や就労に関する支援
精神障がい者の保健福祉医療制度等についての自由意見		

回答者	区分	調査項目
医療機関スタッフ	患者の基本属性	障がい者手帳の有無
		障がい部位(身体障害者手帳を所持している場合)
		重複障がい(身体障害者手帳を所持している場合)
		性別
		年齢
		居住区
		本人の収入源
		住まいの形態(自宅)
		同居家族の人数
		同居家族の続柄
	患者の疾患や入院の状況	診断名
		認知症の種類(認知症の場合)
		認知症と気づいてから医療機関を受診するまでの期間(認知症の場合)
		診断された時の年齢(認知症の場合)
		初診時の年齢
		入院経験の有無と退院の時期
		平均の入院期間
		前回入院の退院年月及び入院期間
		通院の状況
		通院の頻度
	患者の病状等	保険の種類
		自立支援医療の利用
	地域で生活し続けるために必要な条件	要介護認定の状況
		現在の症状の程度
		患者本人が抱えている問題
		周囲の支援
		医療に関する支援
精神障がい者の保健福祉医療制度等についての自由意見	生活の場に関する支援	
	日中活動や就労に関する支援	
精神障がい者の保健福祉医療制度等についての自由意見		調査票の回答者
本人	本人の状況	患者本人が抱えている問題
		今後の暮らし方の希望
		将来、家族との同居が困難になった場合の暮らし方の希望(家族と同居の場合)
	地域で生活し続けるために必要な条件	普段一緒に過ごす人・会話をする人
		地域住民がボランティア活動を望む場合に希望すること
		災害時に頼れる人
	就労の状況	周囲の支援
		医療に関する支援
		日中活動の場
		就労の有無
		就労形態
		職場への障がいの通知
		職場に障がいを通知していない理由
		仕事を探した方法
		月収
		働いたことがない理由
		精神障がい者の就労に対する社会の理解度
サービスの利用等	精神障がい者の就労に対して社会の理解があると思わない理由	
	精神障がい者の就労支援として必要なこと	
	精神障がい者の就労希望の有無	
	希望する就労形態	
差別を受けたり、いやな思いをした経験	相談機関の認知度、利用状況、利用意向	
	福祉サービス・事業の認知度、利用状況、利用意向	
	福祉サービス・事業の拡大を図るべきだと思うもの	
	福祉サービス・事業の縮小もやむを得ないと思うもの	
	新規サービス・事業の希望	
	行政に力を入れてほしいこと(3つまで)	
	地域社会や企業に力を入れてほしいこと	
自由意見		

区 分	調査項目
障がい児・者本人について	性別
	年齢
	居住区
	療育・精神手帳の有無
	手帳を所持している場合の等級
	発達障がいの診断の有無
	診断を受けた機関
	診断を受けたときの年齢
	診断名
	発達障がいとは別の二次的症状の有無
	二次的症状の具体的内容
所属	
生活状況について	住まいの形態
	同居家族の人数
	同居家族の続柄
	普段身の回りの世話をしてくれる人
	普段身の回りの世話をしてくれる人の年齢
	世帯の課税状況
	生活費の財源
日中の過ごし方や外出の状況等	日中の過ごし方
	外出するときに必要な介助
	外出の頻度
	主な外出先
	外出時の移動手段
	外出時に不便や困難を感じること
	スポーツ活動の頻度
スポーツ活動をしていない理由	
就労の状況について	就労形態
	職場への障がいの通知
	職場に障がいを通知していない理由
	仕事を探した方法
	月収
	以前働いていた就労形態
	以前働いていたときの職場への障がいの通知
	仕事をやめた原因
	働いたことがない理由
	発達障がい者の就労に対する社会の理解度
	発達障がい者の就労に対して社会の理解があると思わない理由
発達障がい者の就労支援として必要なこと	
今後の就労希望の有無	
希望する就労形態	
利用したいサービス等について	必要なサービス・充実すべき施策
	最も力を入れてほしいこと
今後の暮らし方について	今後の暮らし方の希望
	将来、家族との同居が困難になった場合の暮らし方の希望(家族と同居の場合)
	自宅や地域で生活するために必要な条件
情報収集や相談について	今後の日中の過ごし方の希望
	困っていることや心配なこと
	困っていることや心配なことの具体的な内容
	相談機関の認知度、利用状況
	生活に関することでほしい情報
地域とのかかわり・福祉施策全般について	福岡市の福祉施策情報の入手先
	普段一緒に過ごす人・会話をする人
	地域住民がボランティア活動を望む場合に希望すること
	災害時に頼れる人
	差別を受けたり、いやな思いをした経験
	差別を受けたり、いやな思いをした内容
	障がい者に関することで人権上問題があると思われること
	行政に力を入れてほしいこと(3つまで)
行政に最も力を入れてほしいこと	
その他	地域社会や企業に力を入れてほしいこと
	調査票の回答者
	調査票回答者の続柄
	自由意見

区 分	調査項目
障がい者本人について	性別
	年齢
	居住区
	現在罹患している疾患名
	重症患者認定の有無
	疾患の発症時期
	疾患の診断がついた時期
	医療機関の受療状況
	通院する上での課題・不安に感じる事
	困っている症状について(主なもの3つまで)
	障害者手帳所持の有無
	手帳の等級(手帳を所持している場合)
	障がい部位(身体障害者手帳を所持している場合)
	身体障がい者手帳を取得していない理由
生活状況について	住まいの形態
	同居家族の人数
	同居家族の続柄
	普段身の回りの世話をしてくれる人
	普段身の回りの世話をしてくれる人の年齢
	世帯の課税状況
日中の過ごし方や外出の状況等	生活費の財源
	主な日中の過ごし方
	外出時に必要な介助
	外出の頻度
	主な外出先
	外出時の移動手段
	外出時に不便や困難を感じる事
	スポーツ活動の頻度
スポーツ活動をしていない理由	
就労の状況について	就労形態
	仕事を探した方法
	月収
	働いたことがない理由
	難病患者の就労に対する社会の理解度
	難病患者の就労に対して社会の理解があると思わない理由
	難病患者の就労支援として必要なこと
	今後の就労希望の有無
希望する就労形態	
福祉サービスの利用について	障がい者の範囲への難病等の追加についての認知
	福祉サービスの利用状況, 利用希望, 効果
	福祉サービス・事業の拡大を図るべきだと思うもの
	福祉サービス・事業の縮小もやむを得ないと思うもの
今後の暮らし方について	新規サービス・事業の希望
	今後の暮らし方の希望
	将来, 家族との同居が困難になった場合の暮らし方の希望(家族と同居の場合) 自宅や地域で生活するために必要な条件
情報収集や相談について	今後の日中の過ごし方の希望
	困っていることや心配なこと
	困っていることや心配なことの具体的な内容
	相談機関の認知度, 利用状況
地域とのかかわり・福祉施策全般について	生活に関することでほしい情報
	福岡市の福祉施策情報の入手先
	普段一緒に過ごす人・会話をする人
	地域住民がボランティア活動を望む場合に希望すること
	災害時に頼れる人
	差別を受けたり, いやな思いをした経験
	差別を受けたり, いやな思いをした内容
	障がい者に関する事で人権上問題があると思われること
行政に力を入れてほしいこと(3つまで)	
行政に最も力を入れてほしいこと	
その他	地域社会や企業に力を入れてほしいこと
	調査票の回答者
	調査票回答者の続柄
	自由意見

区 分	調査項目
共通	事業所の名称・所在地・電話番号・回答者名・回答者の役職
	提供しているサービス
	職員数
	利用者数
	福祉サービス・事業の拡大を図るべきだと思うもの
	福祉サービス・事業の縮小もやむを得ないと思うもの
	新規サービス・事業の希望
	地域住民がボランティア活動を望む場合に希望すること
	行政に力を入れてほしいこと(3つまで)
	行政に最も力を入れてほしいこと
	地域社会や企業に力を入れてほしいこと
事業運営上の課題や障がい福祉全般に対する自由意見	
相談支援事業所	専門としている障がい
	相談支援専門員またはコーディネーター数
	相談支援の観点から不足している社会資源
	相談支援を実施する上での課題
	利用者のニーズへの対応方法
	相談支援の発展のために必要なこと
居宅介護等サービス事業所	事業所で取り組む必要があると思うこと
	移動支援・行動援護の利用目的
	移動支援・行動援護で認めるべきサービス
	移動支援・行動援護について不満に思うこと
	行動援護事業で困難に思うこと
	短期入所・日中一時支援で施設に空きがなく受け入れができない場合の対応
	短期入所・日中一時支援における課題
	短期入所・日中一時支援で他の施設を紹介できない理由
医療的ケアで対応可能なこと	
施設事業所	施設事業所の観点から不足している社会資源
	施設サービスを提供する上での課題
	入所(入院)している障がい者の地域への移行に必要なこと

[参考]

福岡市障がい児・者等実態調査の概要

○実施目的

次期「障がい者計画」及び「障がい福祉計画」の策定にあたり、障がい児・者の実態を把握するとともに、障がい保健福祉施策を推進する上での利用者のニーズを把握するため、実態調査を実施する。

区分	対象者	調査方法 (サンプル数)	スケジュール(案)									
			7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
身体	福岡市内に居住する身体障害者手帳所持者	【身体(18歳以上)】 郵送調査、訪問調査 【知的(18歳以上)】 郵送調査 【身体・知的(18歳未満)】 郵送調査 (3,000)	基礎調査 (対象者把握)	郵送調査 訪問調査								
	福岡市内に居住する療育手帳所持者											
知的												
精神	下記医療機関の精神科に入院又は通院している福岡市内に住所を有する患者	【一次調査(患者数調査)】 医療機関に郵送調査 【二次調査(意識調査)】 ・通院患者調査 ・医療機関のスタッフ及び患者に調査票配付 ・入院患者調査 医療機関のスタッフに調査票配付 (3,000)	一次調査 (患者数調査)	二次調査 (意識調査)								
	福岡都市圏の精神科を標榜している病院 ・福岡市内の精神科を標榜している診療所・クリニック											
発達	発達障がい者関係団体等に所属(利用)もしくは特別支援学級や通級指導教室に通っている発達障がい児・者とその家族	団体等や学校から対象者に調査票を配布 (900程度)	団体等への 協力依頼	団体等を通じた 配付による調査								
難病	福岡市内に居住する特定疾患医療受給者証所持者	郵送調査、訪問調査 (1,000)		郵送調査 訪問調査								
事業者	・相談支援事業者 ・居宅系サービス事業者 ・施設系サービス事業者 ・共同生活援助・共同生活介護事業者	郵送調査 (450程度)		郵送調査								
					中間報告書作成							
					報告書(全体版・概要版)作成							